

お客様各位

平成 28 年 7 月 21 日  
北興化学工業株式会社

## 農薬登録情報

平素より弊社製品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

此の度、平成 28 年 7 月 20 日付で下記農薬の適用が拡大登録されましたので、お知らせ致します。

記

### 農薬名

第 23009 号 ホクコーメテオフロアブル

### 適用拡大の内容

- ・使用時期「移植直後～ノビエ 1 葉期但し、移植後 30 日まで」の使用時期を、「植代後～移植前 7 日又は移植直後～ノビエ 1 葉期但し、移植後 30 日まで」に変更する。
  - ・適用土壌、適用地帯の欄を削除する。
  - ・使用上の注意事項を以下のとおりとする。
- (1) 使用前によく振ってから使用すること。
  - (2) 本剤は雑草の発生前から発生初期に有効なので、ノビエの 1 葉期までに時期を失ないように散布すること。ホタルイは発生前から発生始期までが本剤の散布適期である。
  - (3) 苗の植え付けが均一になるように、整地、代かきは丁寧に行い、ワラくずなどの浮遊物はできるだけ取り除くこと。また、未熟有機物を施用した場合は特に丁寧に行うこと。
  - (4) 散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水状態のまま田面に均一に散布し、少なくとも 3～4 日間は通常の湛水状態（水深 3～5 cm 程度）を保ち、田面を露出させたり、水を切らしたりしないようにすること。また、散布後 7 日間は落水、かけ流しはしないこと。
  - (5) 水口施用の場合は、入水時に本剤を水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させること。処理後田面水が通常の湛水状態（湛水深 3～5 cm）に達した時に必ず水を止め田面水があふれないように注意すること。
  - (6) 苗が水没するような深水状態では、褐変症状等の薬害が出るおそれがあるので、水管理に注意すること。
  - (7) 軟弱徒長苗を移植した水田、極端な浅植えや深植えをした水田、砂質土で漏水の大きな水田（減水深 2 cm/日以上）では、初期生育の抑制が生じるおそれがあるので使用を避けること。
  - (8) れんこん、くわい、せりなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分注意すること。
  - (9) 本剤処理後の田面水を他作物に灌水しないこと。
  - (10) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用すること。特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

適用内容等の製品情報はこちら（[農薬製品・安全データシート（SDS）一覧](#)）からご参照下さい。

以上